

平成30年度 第3回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月19日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 災害対策訓練について
災害時の救命措置を迅速的確におこなうため、AEDの使用手順訓練を実施したところ、後日、現場臨場した署員が実際にAEDを使用し救命措置を講じた旨を説明した。
- 2 刑法犯検挙状況について
重要な治安課題として、挙署一体となって取り組んでいる特殊詐欺犯人の検挙において、一定の成果があった旨を説明した。
- 3 職員による懲戒処分事案について
懲戒処分の事案概要と再発防止対策を講じる旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 本年の刑法犯認知、検挙状況について
侵入盗被害状況
自転車盗被害状況
職務質問検挙状況
等を説明した上で、被害が集中している地区に対しての被害防止対策の取組について意見を求めた。
 - (2) 本年の特殊詐欺被害、検挙状況について
地区別のアポ電入電状況
架電作戦、ローラー作戦実施結果
等を説明した上で、特殊詐欺被害防止対策の取組について意見を求めた。
 - (3) 交通事故状況について
高齢者、自転車の事故件数
時間帯別発生状況
路線別発生状況
等を説明した上で、高齢者、自転車の事故防止に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
巡回連絡を通じて防犯診断を積極的に実施し、侵入盗被害を少しでも減らしていただきたい。
今後も防犯カメラの効果を発揮して、検挙に繋げていただきたい。
被害が多い地区の街灯を明るくする等の対策も効果的だと思う。
 - (2) について
地区によって被害件数の差があることから、被害件数の多い地区はパトロールの強化をお願いしたい。
 - (3) について
高齢者と自転車の事故を減らすため引き続き積極的に安全教室等の対策をしていただきたい。
高齢者に対して自転車に乗らないという選択も指導していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「今後外国人の来日が増えると予想されるので、各種対策に力を入れてほしい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「犯罪や事故に遭わないためには小学生くらいからの意識付けが重要だと思うので、子供に向けた対策を講じてほしい。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月26日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 滝野川警察署4階講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 採用試験受験勸奨について
警察官採用試験の受験勸奨の取組結果と、第1回採用試験合格者に対する辞退防止策を推進している旨を説明した。
- 2 管内の風水害被害危険箇所について
大規模災害に備え迅速に災害警備活動をおこなうため、風水害被害危険箇所の再度の見直しを実施した旨を説明した。
- 3 特殊詐欺被害状況について
前回会議以降の特殊詐欺被害状況等について説明した。本年に入り、特殊詐欺の被害件数が増加していることから、拳署一体となって特殊詐欺に対する特別警戒を実施中である旨を説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において出された「『防犯カメラ設置』と日本語で表記した看板を外国語表記でも作成していただきたい。」旨の要望については、北区と協同し新たに外国語表記の看板を作成した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通事故防止対策について
管内における交通事故概況
当事者別事故関与率の説明
警察署における交通事故防止対策の取組状況
について説明した上で、交通事故そのものをなくす対策のあり方等について意見を求めた。
 - (2) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
路線別人身事故発生概況の説明
最重点路線、重点地域の継続実施
について説明した上で、地域実態に即した活動ガイドラインのあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
交通事故多発箇所と事故発生率が高い時間帯を表記した地図を作成し、広く住民に広報することで交通事故防止の意識が上がり交通マナーの向上に繋がると思う。人身事故関与率を検証し、関与率が高い自転車の違反取締りを強化している重要性が理解できた。自転車の信号無視をする人は、特に交通ルールの意識が低いと思うので、取締りを強めていただきたい。
 - (2) について
取締り活動ガイドラインの見直しについては、署長から説明があったとおり実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「滝野川の防犯カメラ設置台数の多さは素晴らしいことなので、積極的な広報をして住民に周知できるようにお願いしたい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「自転車保険に関する意識を高めることも必要ではないか。」との発言があった。
- 3 委員から「管内に自転車専用道路の設置はできないのか。」との質問があり、署長から自転車専用道路設置条件等について説明があった。
- 4 委員から「道路脇の植え込みから木が車道にはみ出している場所があり、自転車が通行する際に危険である。警察で道路環境整備の必要箇所を把握し、道路管理者に働きかけをお願いしたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月14日 午後01時30分～午後02時50分

開催場所	滝野川警察署講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 交通事故防止対策推進状況について
高齢者や自転車などの交通弱者に対する交通事故防止に重点を置いた各種取組を実施した結果、交通死亡事故ゼロが本年の8月で3年目となる旨を説明した。
- 2 地域課の検挙状況について
前回会議以降の地域課員による職務質問の検挙状況について説明した。また、管轄する駅構内での職務質問による不法滞在者の検挙が多い旨を説明した。
- 3 街頭防犯カメラ及び自動通話録音機の設置状況について
5月末までの管内における街頭防犯カメラ及び自動通話録音機の設置台数と平成30年度街頭防犯カメラ設置予定台数について説明した。また、特殊詐欺被害防止対策として、自動通話録音機の設置を強力に推進している旨を説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において出された「管内には多くの街頭防犯カメラが設置されていることから、『街頭防犯カメラ設置区域』と記載のある掲示板を裏路地等に掲示すると犯罪抑止になるのではないか。」との要望につき新たに掲示板を250枚購入し各町会に配布した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺対策について
特殊詐欺根絶月間における各種検挙対策
特殊詐欺根絶月間における未然防止対策
当署管内で発生した特殊詐欺被害の手法
特殊詐欺根絶月間中の実施結果
などを説明した上で、特殊詐欺対策の取組みについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 実物の自動通話録音機を見せてもらい、実際に自動録音機の音声を聞くと大変効果的であることがわかった。多くの高齢者に使用していただくよう、町会や自治会への広報活動を推進していただきたい。
 - (2) 銀行員や郵便局員の方は、お客様に対して声を掛けづらいと思うので、警察から具体的な声掛けの指導をしていただきたい。
 - (3) 高齢者の方は話しを断るのが苦手だと聞いたことがあるので、断る際に読み上げる案文を作成し、電話機の前に置くと効果的だと思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「悪質サイトの対策として、迷惑メールを集約している迷惑メール相談センターという機関があることを周知させ、活用するように促してほしい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「高齢者に対する各種広報啓発活動を病院で実施することは、大変効果的であると思う。」旨の意見があった。
- 3 委員から「被害対策の講話をする際は、世代別に話す内容を変えると浸透しやすく効果が期待できると思う。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月23日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所 滝野川警察署講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 交通事故防止対策推進状況
管内は、高齢者の交通事故が多く発生しているため、高齢者保護誘導活動、高齢者宅訪問活動について説明した。
- 2 地域警察活動推進状況
夜間帯におけるパトロールメモの投函を積極的に実施し、侵入盗被害防止対策を講じている旨を説明した。
- 3 指定重点犯罪の発生状況
特殊詐欺の発生件数が増加傾向にあるため、詐欺被害根絶対策として高齢者宅に対する戸別訪問や被害防止講話等、各種対策の推進状況について説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1)平成29年度第3回会議において出された「犯罪抑止の広報として商店街に設置してあるマイク放送を利用すると効果的ではないか。」との要望については、特殊詐欺被害防止を内容とする声を吹き込んだコンパクトテープを作成し、商店街のマイク放送を利用して防止対策を講じた旨を説明した。
 - (2)平成29年度第3回会議において出された「特殊詐欺被害防止用DVDを手軽に借りることができないか。」との要望については、DVDの貸し出しを開始した。
また、DVD貸出用の広報チラシを作成し、金融機関、コンビニエンスストアに配布した旨を説明した。
 - (3)平成29年度第3回会議において出された「年末に帰省する学生、会社員に対し特殊詐欺被害防止用広報チラシを配布することで、家族を交えた被害防止対策になると思う。」との要望については、専用の広報チラシを作成し、学生、会社員に対し配布した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたテロ対策として
日本でのテロの脅威
滝野川警察署パートナーシップの取組状況
テロ対処訓練
等を説明した上で、更なる効果的なテロ対策のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
テロ対処訓練を視察したことで、テロの脅威を肌で感じる事ができた。多くの住民の方に訓練に参加するよう働きかけをお願いしたい。
テロ対策の取り組みを聞き、裏路地にも防犯カメラを設置したり、防犯ステッカーを貼ることでテロ防止につながると思う。
警視庁が大規模なテロ対処訓練を多く実施していることがわかった。テロ対処訓練の様子を様々なメディアに広報することで効果があると思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「管内にも民泊が増え、外国人を多く見かけるようになった。今後は「防犯カメラ設置」「警察官立寄所」等の警察の広報看板を外国語表記にする必要がある。」との意見があった。
- 2 委員から「若い世代に対して、テロ対策の講義を実施してほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「飛鳥山交番の若い警察官の対応が親切丁寧であり、若いのにしっかりしていて頼もしく感じた。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月15日 午後01時00分～午後02時15分

開催場所	滝野川警察署講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 当署の交通事故防止対策推進状況について
高齢者による人身事故の発生件数が多いため、高齢者交通指導員とともに出前型安全教育を実施した旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢について
前回会議以降の指定重点犯罪の発生状況について説明した。隣接署では、ひったくり被害が増加傾向にあることから当署では被害防止の対策を実施中である旨を説明した。
- 3 主な検挙事例について
前回会議以降の検挙事例について説明した。特異事件として、海外に出張し通常逮捕した事件について説明した。
- 4 地域に密着した街頭活動について
前回会議以降の地域警察活動推進状況について説明した。特殊詐欺被害が増加傾向にあるため、巡回連絡等を通じて被害防止用チラシの配布を実施した旨を説明した。
- 5 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 平成29年度第2回会議において出された「ハザードマップ等の資料を商店街の休憩所に置いていただきたい。」との要望については、当該休憩所にハザードマップの他に、管内情勢を記載した新聞の設置を実施した旨を説明した。
 - (2) 平成29年度第2回会議において出された「大雨になると冠水が起きる歩道があるので危険である。」との要望については、区に要請し、側溝の整備をした旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
犯罪抑止総合対策の推進について
 - (1) 特殊詐欺対策について
犯人からの電話に出ない対策
無人ATM対策
電子マネー対策
以上、特殊詐欺被害防止のための3つの対策について説明した上で、取組のあり方と実施結果について意見等を求めた。
 - (2) ひったくり対策について
オートバイストップ作戦の実施
商店街におけるひったくり防止キャンペーンの実施
について説明した上で、取組結果について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
効果的な特殊詐欺対策を講じた結果、被害が減少したことが分かった。今後も積極的に出前型の被害防止講話や、戸別訪問を実施していただきたい。
映像や演劇での被害対策を実施しており、警察が工夫を凝らした犯罪抑止対策を推進していることが理解できた。
コンビニエンスストア事業者に対して詐欺被害の対策講話を実施したのは効果的な施策であると思う。
今後もDVDを活用して目に訴える、耳に訴えることを繰り返し継続することが犯罪抑止に繋がると思うので強力に推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「年末に帰省する学生・社員に対し広報チラシを配布することで、家族を交えた被害防止対策の話題になると思う。」との要望があった。
- 2 委員から「高齢者に対して、いかに早く最新の詐欺被害対策の情報を伝えるかが重要である。」との意見があった。
- 3 委員から「商店街のマイク放送を利用し被害対策の広報をすることができれば、効果的だと思う。」との要望があった。
- 4 委員から「病院や銀行等人が集まる場所に、被害対策用DVDを流すことができないか。」との要望があった。

- 5 委員から「パトロールメモが投函されていると非常に安心します。年末年始は特に実施していただきたい。」との意見があった。
- 6 委員から「病院の待合室等、高齢者の集まる場所に設置してあるデジタルサイネージを利用して被害対策を講じることはできないか。」との要望があり、署長から「実施を検討します。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月28日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 滝野川警察署講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

効果的な交通安全対策に関する取組結果

- 1 高齢者の運転免許証自主返納について
- 2 高齢者に対する交通安全対策
- 3 子供に対する交通安全対策
- 4 自転車に対する交通安全対策

[業務報告]

- 1 平成29年6月から8月までの各課の推進状況
- 2 平成29年9月から11月までの各課の推進計画

[諮問]

自然災害対策について

[答申]

自然災害は突発的に起こるので、事前の対応策を住民に広報するなどして対策を強力に推進し、混乱、事故が減るように努力して頂きたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「管内の冠水発生場所を会議で知ることができた。今後も冠水箇所の確認を実施して頂き、把握に努めて頂きたい。」との意見があった。
- 2 委員から「自然災害は突然起こるので、対応が難しい。警察から事前に対応策を住民に指導していく必要があると思う。」との意見があった。
- 3 委員から「豪雨や冠水した際の、車の運転マナーを注意喚起して頂きたい。」との要望があり、署長から「豪雨が発生した場合に、冠水箇所に警察官を配置し、通行止めの措置や拡声器等で注意喚起の広報を実施したい。」と回答した。
- 4 委員から「ハザードマップや警察が発行している震災対策の資料を商店街の休憩所等に置いて頂けると、多くの住民の目に付くので配布して頂きたい。」との要望があり、署長から「実施を検討したい。」と回答した。
- 5 委員から「東京に大震災が起こる前に、警察から震災に対する資料を配布したり、対応策を住民に発表していく必要があると思う。」との意見があった。
- 6 委員から「東日本大震災の時に、管内所在の橋付近に多くの人滞りしたので、案内板等を設置するなどの対策が必要である。」との意見があった。
- 7 委員から「自然災害に対して、警察が果たす役割は重要であるが、住民同士の助け合いも必要であると思う。ドライバーに対し、豪雨時の運転の仕方について広報する必要がある。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月16日 午後02時00分～午後03時45分

開催場所 滝野川警察署講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、委員互選により会長及び副会長2名が選出された。また、署長より委員に対し、選挙に関する留意事項が伝達された。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

街頭防犯カメラをはじめとする防犯カメラの設置拡充に関する取組結果

- 1 街頭防犯カメラ設置状況
 - (1)平成28年度末までに設置された地区及び台数
 - (2)平成29年度末までに設置予定の地区及び台数
- 2 防犯カメラを活用した検挙例
 - (1)窃盗事件犯人検挙
 - (2)侵入窃盗事件犯人検挙
- 3 街頭防犯カメラ設置式典の実施
 - (1)式典の概要
 - (2)設置町会に対する感謝状贈呈
 - (3)テープカット(灯入れ式)の実施

[業務報告]

- 1 駐車監視員活動ガイドラインについて
- 2 平成29年3月から5月までの各課の推進状況
- 3 平成29年6月から8月までの各課の推進計画

[諮問]

効果的な交通安全対策について

[答申]

交通マナーの向上に関して、工夫を凝らした効果的な交通安全教育を根気よく実施して頂き、管内の交通事故が減少するよう努力して欲しい。

[意見・要望等]

- 1 各課の業務報告実施後に、委員から「最近の指定重点犯罪の発生は、どんな特徴があるのか。」との質問があり、署長が「特殊詐欺が増加傾向で様々な手口が出現している。」と回答した。
- 2 委員から防犯カメラ活用による窃盗犯人の検挙例に関して、カメラの設置経緯の質問があり、署長が事件発生からカメラの設置、検挙に至った経緯を説明した。
- 3 委員から「交通事故防止のため、若い世代、特に学生を中心とした交通安全教育を継続的に実施する必要がある。」との意見があった。
- 4 委員から「裏通りで、子供の飛び出しがあるので、カーブミラー設置と子供への安全教育の双方の推進が必要だと思う。」との意見があった。
- 5 委員から「信号を守らないのは子供より大人ではないか。高齢者に対し、自分の身は自分で守ることの大切さを根気よく伝えていくことが大切だと思う。」との意見があった。
- 6 委員から「高齢になっても自動車の運転をしている人が多い。法定の高齢者講習以外にも、運転をする高齢者を対象とする勉強会等を開催すれば効果があるのではないか。また、交通事故の現状をしっかりと伝えていけば、運転免許の自主返納につながると思う。」との意見があった。
- 7 委員から「自転車が車道と歩道を出たり入ったりして危ない。また、車道における右側通行や信号無視も多く見かける。歩行者も自身を守るため注意しなければ事故が発生してしまう。歩きスマホの危険性をもっと知ってもらふ必要がある。」との意見があった。
- 8 委員から「道路の狭い商店街等には、自転車を降りて通行するよう注意喚起の看板等が設置されているが、法的な拘束力がないため、スピードを出して走る人が後を絶たない。警察からもマナー向上を呼びかけてもらえば、交通事故防止につながると思う。」と意見があった。
- 9 委員から「自転車の事故が多いことが理解できた。具体的にどこでどんな形態で自転車の事故が起きているのか等、自転車の事故に特化した統計や分析を行って、そのデータを基に安全対策をとれば更に効果があるのではないか。」と意見があり、署長が「実施を検討したい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月10日 午後01時00分～午後02時30分

開催場所 滝野川警察署講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 「更なる特殊詐欺被害防止対策」の取組結果について
- 2 西ヶ原地区一方通行路逆行車両対策について

[業務報告]

- 1 平成28年12月から平成29年2月までの各課の業務推進結果
- 2 3月から5月までの各課の業務推進計画

[諮問]

街頭防犯カメラをはじめとする防犯カメラの設置拡充について

[答申]

防犯カメラの防犯効果についてよく理解できた。また、捜査活動に大変役立っていることも理解できたので、今後も設置拡充できるよう住民に働きかけていきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「防犯カメラが安全の確保や犯罪の検挙に有効であることは理解できたが、費用対効果について検証はなされているのか。」との質問があり、署長が「費用対効果を図ることは難しいが、数字として捉え、設置以前と現在の犯罪発生状況や検挙率という数字で検証することは可能である。今後そういった検証結果を設置自治会等に還元していくことも必要であると考え。」と回答した。
- 2 委員から「防犯カメラ設置の補助金制度について更に詳しく知りたい。」と要望があり、署長が詳しく説明を実施した。
- 3 委員から「町会としてどんな場所に防犯カメラを設置すれば効果が高いのか迷うところだ。」との意見があり、署長が「町会で設置計画があれば当署生活安全課で設置箇所のご相談に応じている。」と回答した。
- 4 委員から「子供たちの安全のため、公園に防犯カメラが設置されれば良いと思う。」と意見があり、署長が「公園の管理者は区となるが、現在のところ当区は設置がない。警察としても今後、区に働きかけていくが、住民の皆さんも声を上げて頂きたい。」と回答した。
- 5 委員から「設置年度によって防犯カメラの性能に違いがあり、画像の精度も違うが、古い機種を交換する予定はあるのか。」と質問があり、署長が「カメラの交換は現在の補助事業の対象にはなっていない。」と回答した。
- 6 委員から「今後新築共同住宅が防犯カメラ設置助成の対象になっていくと聞いたが、私立の教育機関には助成がない。今後、教育機関も助成対象になればありがたい。」と意見があった。
- 7 委員から「防犯カメラの効果を知り、大変参考になった。私の事業所でも設置拡充をしていきたい。」と意見があった。
- 8 委員から「4年間協議会委員を務めたが、長く地元に住む者として少しでも力になれたのではないかと感じている。」と意見があった。
- 9 委員から「警察の業務について知る機会が無かったが、協議会を通じて、警察が私たち住民のことをこんなに考えてくれていることを知り、心強く思った。また、相談には必ず答えをくれることを知り、嬉しかった。今後も警察活動に協力したい。」と意見があった。
- 10 委員から「協議会では委員全員が街のことを真剣に考えていると知り、嬉しく思った。」と意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。